あきない

商業情報満載

商ひょうご

vol.153
2021.3

商店街・市場探訪
ちょっとおしゃれな時遊市場
KONAN食彩館

商売繁盛の裏ワザ
島内観光客の移動手段としてレンタルサービスを展開
有限会社片井オートサービス

トピックス in ひょうご
住民と一体となり、くらしと観光が共存するまちづくりをめざす
龍野川西商店会

トピックス in 全国版
地元資源にテーマを絞り商店街活性化
柳町商店街（奈良県大和郡山市）

お店拝見
下町の商店街でひときわ輝く、心と身体にやさしいスイーツのお店
おめざや

公益財団法人ひょうご産業活性化センター

商店街・市場探訪

ちょっとおしゃれな時遊市場
～KONAN食彩館～

KONAN食彩館は「ちょっとおしゃれな時遊空間」をテーマに各売場が独立したプロ集団型のスーパーマーケットです。高い専門性と目利き力による品揃えがお客様に評価されている市場と1度の会計で買い物ができる利便性を提供するスーパーマーケットの利点が一体化した市場です。精肉や鮮魚などの部門は新甲南市場の各店が担当し、グロサリーなどは共同出資した会社が運営しています。また、インターネットやカタログから注文できる宅配システム、インターネットを通じた将棋大会、セミセルフレジなどに取り組んでいます。

地元商人が営む美味しいスーパー

阪神バス「甲南本通」から徒歩３分、甲南本通り商店街と隣接して KONAN 食彩館があります。JR 神戸線住吉駅と摂津本山駅の中間の住宅街にあり、近隣には大手スーパーが複数店出店しています。阪神淡路大震災で全壊した新甲南市場の店主らが 1996 年７月に新甲南協同組合を設立、県の震災復興の１号モデルとして 1997 年 11 月 21 日に KONAN 食彩館を開業、2015 年 10 月には共同出資会社を設立、2018 年２月にはセミセルフレジを導入しリニューアルオープンしました。

セルフサービスでセミセルフレジが導入された店舗は、一見するとセルフサービスのスーパーマーケットですが、各売り場は市場の個店で、店主の専門知識と目利き力でプロの売り場を形成しています。

具体的には、精肉売り場では、店主自ら市場で目利きした牛肉や豚肉を枝肉で一頭仕入れし、全ての部位をベストな状態のまま熟練の技術で加工し、野菜売り場では、神戸市東灘区出身の方が経営をしている鹿児島県日置郡の中間農園から完全無農薬・無化学肥料の有機農法で育てた野菜を仕入れています。また、惣菜売り場は早朝から作った惣菜をその日のうちに販売し、うどんコーナーでは朝一番に茹で上がった麺を提供しています。そして、魚売り場ではお客様の要望にあわせた刺身だけでなく、祝い鯛や赤ちゃんの離乳食まで、プロの技術も提供しています。

店内各売り場

地域密着のインターネット活用（ネットショップとネットチラシ、プロモーション動画）

e食彩館

パソコンやスマートフォンで購入することができるネットショップ「e 食彩館」があります。新鮮な生鮮食品をメインに取り扱っており、当日の午前中のご注文は午後から配達が可能です。御用聞き精神をモットーに重い荷物や、育児・介護で外出することが難しいお客様にも新鮮で美味しいものを提供することができます。「e 食彩館」は会員登録し、インターネットから食材を選び、希望配達日を決めて購入することができます。現在の会員数は 150 名、六甲アイランドを含む神戸市東灘区内のご家庭に自社の車４台で配達しています。また、店頭で購入いただいたお客様の商品配達も行っており、配送車では購入者への配達だけでなく、自ら販路開拓した介護施設等にも配達しますので、外部の配送サービスを利用するよりも効率

的な運営が可能です。なおパソコンやスマートフォンからの注文に慣れていないお客様のために商品カタログを作成し、FAXでの注文も可能となっています。

また、パソコンやスマートフォンからその日のチラシを見ることができるので、新聞を購読していない家庭の方や会社帰りの方など外出先からチラシをチェックして買い物することができます。

スーパーマーケット形式ですが、店主が運営する各売り場ですので、専門知識を伝えるためのプロモーション動画を YouTube チャンネルに登録しており、お客様は来店前にスタッフの顔や雰囲気を知ることができ、安心してスタッフに話しかけることができます。

この取り組みはインターネットを使ったサービスですが、地域密着とコミュニケーション、お客様のことを考えた「おせっかい」なまでのサービスの一部です。

eスポーツ-史上初めてのe将棋大会

新型コロナウィルス感染症拡大の影響は大きな環境変化をもたらしましたが、テレワークをはじめ、消費者はオンライン飲み会、イベント主催者はインターネットを利用した生配信など、急速にインターネット上での動画活用が一般的になりました。

将棋大会ポスター

KONAN 食彩館でも、2020年10月10日、史上初めてのe将棋大会に出場、大阪市旭区の千林商店街と対戦しました。参加条件は、「商店街によく行く」または「周辺に居住している」などの「参加商店街にゆかりがある人」です。インターネット将棋対局サイトを利用し、対局はビデオ通話サイト（Zoom）で行われました。YouTubeチャンネル「商店街対抗e将棋大会」で、テレビの将棋番組のような解説付きで配信され、e将棋大会はKONAN食彩館が勝利をおさめました。

KONAN 食彩館では「御用聞き」と「おせっかい」なまでのサービスで、常にお客様が求めていることを提供する仕組みを考えています。新型コロナウィルス感染症拡大で在宅時間が増え、コミュニケーションが不足しがちな地域のお客様のニーズに対応して自分たちができることを実現できるチームワークは歴史ある新甲南市場の商店主が集まっているから可能だと思われます。

お客様が何を求めているのかを常に考え、市場としての強みを活かす KONAN 食彩館は、プロによる品揃え、コミュニケーションを大切にする居心地の良さ、スーパーマーケットの買いやすさを兼ね備えた新しい市場・スーパーマーケットとして、お客様ニーズや社会環境の変化に対応した新しい取組で地元のお客様の憩いの場として支持されることでしょう。

（ADU 株式会社　宇田　名保美）

松本茂吉理事長（右）・西脇寛信さん（左）

新甲南協同組合

住　所：神戸市東灘区甲南町３－６－12
電　話：（078）413-3939
理事長：松本　茂吉
ＵＲＬ：https://www.shokusaikann.com/

◇用語チェック◇

セミセルフレジ

商品のバーコード読み取りはレジ担当の店員が行い、会計はお客様自身が自動精算機にクレジットカードや現金を入れ、支払います。現金でお支払いのお客様も精算機から釣銭を受け取ることができ、店員とお客様の接触を防ぐことができるレジです。新型コロナウィルス感染予防対策として最近は多くの店舗がキャッシュレス決済を取り入れていますが、現金のお支払いの場合はお客様と店員が直接現金を受け渡しするため、感染リスクが懸念されるため、お客様自身が商品をレジに登録し会計まで行うセルフレジやセミセルフレジが注目されています。

ネットショップ

お客様自身がパソコンやスマートフォンなどでインターネットに接続して商品を購入、クレジットカード、銀行やコンビニエンスストアでの振込、代引きなどの決済方法を選び、商品を配達します。配送は一般的には宅配便会社や郵便局のサービスを利用しますが、配達地域限定の場合は自社配送が可能です。

eスポーツ

「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称（一般社団法人ｅスポーツ連合）

商売繁盛の裏ワザ

島内観光客の移動手段として
レンタルサービスを展開

有限会社
片井オートサービス
（南あわじ市）

舞台は南あわじ市、有限会社片井オートサービスとNPO法人淡路國プロジェクトの裏技に迫りたいと思います。場所は三宮から高速バスで約90分の福良バスターミナルから歩いてすぐ、有名な鳴門のうず潮を巡る観潮船の乗り場にも程近い所です。両方の組織の代表を務める片井一雅さんが主役なのですが、片井さんの目には舞台はさらに大きく広がり、かつ、他にも多くの主演俳優が映っている模様です。そのあたりを含めて探っていきましょう。

ポイント1　観光客の足として、レンタルバイク事業を展開【カムカムレンタルサービス】

かねてより地元顧客向けに自動車や二輪バイク、自転車の販売・整備サービスを営んできた当店は、島内観光客の移動の足としてレンタルバイク事業に取り組んだ点が評価され、2020年に「第6回ひょうごいいね!お店表彰　優秀賞」を受賞しました。中でもトライクと呼ばれる3輪のバイクは、転倒の危険が少なく、男女問わず、幅広い年齢層からの支持を受けています。レンタル時間は1、3、6時間の3つのコースがありますが、1～2日かけて淡路島一周や徳島県、及び四国の八十八か所巡りにまで活用されているお客様もいらっしゃいます。実は、片井さんがトライクに着眼したのは自身が沖縄旅行で、三輪バイクの爽快感に出会った実体験に基づいています。レンタル事業に取り組む内容で、2017年度に経営革新計画に承認されました。その際、顧客への代車目的で保有する車両の保険料負担軽減や、忙しくない時期の活用をはかるという、レンタル事業開始の狙いも明確でした。新たな事業への取り組みに関しての着眼点や狙いが明らかという姿勢が、片井さんからお話を伺う際の説得力をより高めているように見受けられました。そしてこの説得力は、当店にとってのもう一つの裏技であると同時に、後述するポイント2に繋がる大きな原動力となっています。

ここでもう一つの大切な点を確認しておきましょう。それは、裏技による相乗効果や、市場に向けての新たな働きかけによる成果です。相乗効果として、レンタル事業が既存事業に与える好影響も生まれています。例えば、地元の住民の方との間でレンタル事業が窓口となり、その後に車の修理依頼が入ることも少なくありません。他方、当地域も高齢化や人

ホームページに掲載のドライブコース

口減少等の影響を受けながらも、高齢になり車やバイクを手放した方にたまにワンボックスカーやバイクのレンタルを便利使い頂くケースもあります。実績として既にレンタル事業の売上高は全体の２割近くに及んでいるということです。まさに、的を射た裏技と言えましょう。

ポイント2　地域や周囲の皆様を巻き込む【NPO法人淡路國プロジェクト】

片井さんはかつて、福良地域の役員として地元の商工会で地域貢献を担っていました。その頃、地元の祭りで花火をあげるのが何十年も同じメンバーであることに気がつきました。また、他の事業に４人の仲間で取り組んだ経験もありました。そこで「商工会や自治会とも連携しつつ、新しいメンバーや若い人にも入ってもらいながら、会社勤めの人なども

チャレンジモール福良ＣＡＰ（Facebookより）

巻き込んでの活動」をめざし、片井さんが理事長となりNPO法人を2015年に設立しました。そして今、淡路國プロジェクトは、福良商店街振興会の中の福良下町商店街を中心に展開しています。

100年トラフグバルーン

当地域は、観潮船乗り場や淡路人形座、道の駅福良はじめ色々な観光施設のすぐ近くの場所にあります。しかしながら、以前は、観光客の皆さんの福良下町商店街での受け入れ先がない、とりわけ、飲食店不足という状態でした。即ち、港には観光客がいるのに商店街には足を踏み入れてもらえないという課題がありました。片井さんはこの点に着目し、「①起業・移住支援、②地域商品のブランド化、③地域広報活動」の３つの事業を主な柱と定めました。

具体的には、①起業・移住支援では2019年７月、商店街の入り口に当たる空き地にコンテナ型フードスタンドからなるチャレンジモール福良CAP（注：Challenge Action Pleasureの頭文字から片井さんが命名）をオープンし、出店者募集に向けたビジネスコンテストや商店街での模擬出店といった企画・運営を重ねながら、現在では６店舗が営業中です。さらに、大家さんの同意を得ることができた築100年の古民家を整備し、チャレンジショップのモデル事例として、新たな主役と目される島外からの移住者の受け入れを視野に入れています。これについては、県のふるさとにぎわい拠点整備事業や、南あわじ市定住促進空き家活用支援事業も活用しています。また、②地域商品のブランド化ではポン酢と醤油の開発などの成果も生まれており、③地域広報活動についても、四国放送ラジオ番組のレギュラー出演やネットでの情報発信に余念がありません。

鳴門のうず潮はいよいよ春の大潮のシーズンを迎えます。オープンカーやバイクでのツーリング、さらにはアワイチ（淡路島一周サイクリング）を楽しみに訪れる方もおられるでしょう。また、桜鯛に加え、サクラマスもこれから登場し、淡路島の春の旬を味わえる季節です。その中で、片井さんたちが築きつつある〝広い兵庫県の中で、いつもと違う近場の楽しい場所〟にて、100年トラフグ神様のバルーンをはじめとした、裏技の魅力とその成果を携えて、一同、皆様のお越しをお待ちしています。

（投石マネジメントフォース　投石　満雄）

片井　一雅さん

店名　(有)片井オートサービス

住　　所：南あわじ市福良甲512－87
TEL：0799-52-0256
代表取締役：片井　一雅
定 休 日：日曜日（レンタルは年中無休・要予約）
URL：https://comecome-awaji.com/

トピックス in ひょうご

住民と一体となり、くらしと観光が共存するまちづくりをめざす

龍野川西商店会（たつの市）

江戸時代より西播磨の経済の中心地として栄えた龍野。現在もその面影が市内随所に残されています。特に揖保川西岸地域には、醤油蔵や町家など多くの伝統的な建造物が良好な状態で残されており、令和元年12月に重要伝統的建造物群保存地区（以下、重伝建地区）に選定されました。重伝建地区を中心に揖保川に沿って南西に広がる地域一帯の店舗で構成される龍野川西商店会は、地域活性化を支援するNPO法人やまちづくり会社と連携し、地域住民と一体となってくらしや文化を未来に引き継ぐべく独自のまちづくりを進めています。他の商店街とは一線を画した龍野川西商店会の取り組みについてお話を伺いました。

NPO法人とまちづくり会社との連携で新しい仲間が次々とやってくる

大型スーパーの出店が相次いだ昭和40年代頃、市の経済の中心部が川東地区に移動し、店舗の廃業や移転が相次いだ川西地区は往時の賑わいを失いかけていた時期がありました。これに危機感をもった川西地区の商店主は、あらたに商店組織を立ち上げ、現在の龍野川西商店会の礎が築かれました。さらに近年、商店会の発展を加速させたのが、再生した古民家に新たに出店した若い店主たちです。彼らは、龍野の美しい街並みに惹かれ、大阪や神戸などの遠方からやってきた人たちです。毎年5～6店のペースで新規出店が増え続けており、現在では商店会の会員数は81店舗を数えます。平成11年設立当初の2倍以上の店舗数になっており2～3年以内には100店舗に届こうかという勢いです。そして、この勢いは、商店会とまちづくり会社やNPO法人との円滑な連携の賜物といえるでしょう。古民家リニューアルや再調整・出店希望者と物件希望者と物件のマッチングはまちづくり会社「緑葉社」、出店にあたっての事業計画作成のサポートはNPO法人「ひとまちあーと」というように役割を明確に分担して、一緒に町を盛り立ててくれる新しい仲間づくりが進められています。

重伝建地区選定をきっかけにまちづくりの方向性を再考

令和元年12月、重伝建地区に選定されたのをきっかけに川西地区は観光地化し始めました。令和2年4～6月は、新型コロナ感染症による外出自粛要請が発出され、人出はいったん落ち着いたものの自粛期間が明けると再び人出が増え始めました。もし、コロナ禍の影響がなく、そのまま人出が増え続けていたら町に人が溢れ、住民の日常の暮らしが脅かされていたかもしれません。実は、以前より商店会が中心となり、住民を巻き込んでまちづくりについて考える機会を設けてきました。令和元年に、兵庫県の活性化プラン策定事業を活用して重伝建地区選定を見据えたまちの未来やありたい姿を話し合うワークショップを開催して、まとめ

住民や商店主によるワークショップ

たプランを市長に提言しました。この活動は、今後、市が主導するまちづくりビジョン委員会へと引き継がれ、住民や商店主によるワークショップによってプランのブラッシュアップが続けられることになります。ここに暮らす人々にとって重伝建地区の選定は、単なる煌びやかな観光地というだけなく、ふだんの暮らしと観光がバランスよく共存する理想のまちとはどのような姿か、について見つめなおすよい機会となったことでしょう。

まちの魅力を再発見～絵葉書コンテスト

龍野川絵葉書コンテスト
優秀作品の絵葉書

昨年は、コロナ禍の影響でほとんどのイベントが中止となってしまいましたが、通常は、春には「龍野さくら祭り」、夏には「城下町龍野ふる里祭り」、秋には「オータムフェスティバル」など年間を通じて数多くのイベントが開催され、商店会もその賑わいに一役買っています。

一方で、これらとは一線を画して、毎年秋に「龍野川西絵葉書コンテスト」という商店会主催のユニークな企画が実施されています。これは、川西地区の町並みや店舗のイラストを募集し、投票選考して優秀な作品を絵葉書にして販売するというもので、令和２年で第５回目となります。毎回、約 50 作品の応募があり、回を追うごとに絵のレベルもアップしています。絵葉書に印刷された QR コードをかざすとグーグルマップで場所が示され、実際に現地を訪れてもらうというしくみです。県外など遠方から応募される方も増え、絵を描くために何度も足を運んでもらい、実際に町を歩いていただけるということで、龍野の PR にも一役買っています。大々的なイベントと違い、まちのいろいろな表情にじっくりと触れて魅力を再発見してもらえる新しい取り組みとして定着しつつあります。

コロナをうっちゃれ！提灯点灯でコロナ対策をアピール

夕暮れになると川西地区のあちらこちらでライトアップされたお相撲さんの顔が描かれた提灯が目に付きます。これは、相撲の始祖といわれる野見宿禰（のみのすくね）を祀る神社が近くにあることにちなみ、野見宿禰がコロナを押し出している姿を表したもので、コロナ感染防止対策を実施している店舗であることをアピールするために飾られています。野見宿禰は相撲の神様として日本書紀にも登場するほど有名であるにもかかわらず、これまであまり注目されていませんでした。しかし、今般のコロナ騒動で一躍活躍の場を得たのです。このように龍野にはまだまだ隠された魅力が各所に息づいています。

（表）龍野てくてくマップ
（裏）コロナ防止対策で印刷物を作成

今後、さらに野見宿禰を題材にしたさまざまなイベントや情報発信を仕掛けていくということです。

「たつのがハブになって西播磨全体を盛り上げたい。龍野には素材とコンテンツがいっぱいあるけど、その使い方が課題」とひとまちあーとの木元さんはおっしゃいます。

一方で「地元の人が龍野の良さを知らない、まず地元の若い人たちに龍野の魅力を知ってもらうところから始めなければならない」とも。また、「80 店舗以上の力を結集してまちを盛り上げていきたい。観光の中心地として市からも期待されている」と三木会長。

情報発信力の強化、駐車場や道路の整備など課題はつきないもののくらしと観光の共存を実現し、龍野の魅力を未来に伝えるべく、龍野川西商店会の皆さんとそれをサポートする人々の奮闘は続きます。

（UT. マネジメント・オフィス　木之下　尚令）

龍野川西商店会のみなさん

龍野川西商店会

会　長：三木　一
住　所：たつの市龍野町川原町 241
ＴＥＬ：0791-64-0112
店舗数：81 店舗

トピックス in 全国版

地元資源にテーマを絞り商店街活性化

～奈良県大和郡山市　柳町商店街～

大和郡山市は奈良県の北部に位置し、奈良市の南に隣接しています。戦国時代に郡山城が築城されたことにより、城下町が形成されました。豊臣秀長（当時羽柴秀長）が城主の時期は大和国の中心都市として栄え、現在も町名やまち割りなどにその名残があります。

江戸時代に郡山藩主となった柳澤吉里によって伝えられた金魚ですが、水質、水利に恵まれた農業用のため池が地域に多くあったことなどにより養殖が盛んとなり、国内の三大産地の一つとなっています。近年では、市の後援や地元の業界団体などにより「全国金魚すくい選手権大会」が開催されるなどし、"金魚のまち"として全国的に著名となっています。

柳町商店街は近鉄橿原線の近鉄郡山駅から徒歩3分ほどの場所に位置し、南北に約700mにわたって続いています。城下町として栄えたことから現在でも呉服店が多く、400年続く和菓子屋さんもあります。ピーク時には商店数が80店を超えていました。

しかし、人口減少や総合スーパーの出退店、郊外型店舗の進出などにより商店街は衰退しています。そのようななか、地元資源の"金魚"にテーマを絞り商店街の活性化に取り組んでいます。

（大和郡山市ホームページより）

商店街の全景

取り組みの始まり

商店街は 1975 年に協同組合を設立し、その時々の理事長を中心に活性化事業に取り組んできました。代表的なものとしては、郡山八幡神社秋祭の前祭である「柳神くん祭（りゅうしんくんまつり）」、逸品ツアーをメインとした一店逸品運動「やなぎまち逸品」、空き店舗対策としての「柳楽屋（りゅうらくや）」開設、定期市の「柳の市」、地元や商店などの歴史やええとこを紹介した「やなぎまち商店街くらし事典」の発行などです。

柳神くん祭は毎年 10 月の第 2 月曜（体育の日）に行う一大イベントで、通りを歩行者天国にして地元の商店等によるうまいもん屋台やクラフトマルシェ、大道芸、コンサート、紙芝居、子ども柳神くん山車巡行、金魚ねぷた作りなどを開催します。また、各店舗でもとっておきの「おもてなし（サービス）」を行います。昨年で 10 回目を迎えており、来街は毎年 15,000 人近くに上ります。しかし、イベント翌日には平日の通行量に戻るという課題を抱えています。

イベント当日の様子（大和郡山市観光協会公式ウェブサイトより）

毎月第 1 火曜に開催している柳の市は、2014 年から続く定期市です。それ以前から行っていた野菜・果物市をアレンジし直したものですが、近年は参加店舗が減少傾向にあり、開催日を含め試行錯誤にありました。

新たな事業の取り組みのきっかけとなったのは、昨年に理事長が北谷氏に交代したことです。北谷理事長は、以前から来街者に「金魚はどこで見られますか?」とよく聞かれていたとのことです。そのため、金魚をテーマにすることを 10 年前から構想していました。もう一つのきっかけは、2013 年に柳楽屋に金魚の水槽を置いたことです。話題となった電話ボックスもこの時期に始めています。

ただ、資金的なこともあることから広がりを持てず、自店の店頭への水槽設置等に止まっていました。

金魚ストリート

金魚をテーマにした「金魚ストリート」事業は、2020 年 11 月 22 日の（お披露目）記念セレモニーからスタートしました。事業資金は、国の「商店街活性化・観光消費創出事業」に採択されたことで調達しました。

金魚ストリート事業は、28 店舗の店頭に金魚が泳ぐ水槽を設置し、常設展示することが軸となっています。各店舗の店先で 30 品種を 1 水槽 1 品種で展示している金魚は、和金や琉金、出目金、ランチュウ、朱文金等とさまざまですが、水槽も小型から大型、球形、ショーウインドー一体型など多彩とし、工夫しています。また、飼育を各店舗で担当することから、商店街では講師を呼んで事前の勉強会を実施しています。

現在の組合加盟店舗が 34 店（30 施設）ですので、ほぼすべてのお店で展開できていることになります。また、事業を認知してもらうために、新旧さまざまな事業と組み合わせての実施としています。

1 つ目は、記念セレモニーの開催を柳神くん祭と同日とし、歩行者天国のイベント型としました。コロナ禍の影響がありましたが、当日は約 9,000 人の来街があり盛り上がりを見せました。

2 つ目は「金魚川柳コンテスト」の実施です。金魚にまつわる思い出や出来事を詠んだ作品を 10 月 1 日から 11 月 1 日の期間で募集しました。応募は全国から 588 件、計 1,545 点があり、もっとも遠方は札幌市からでした。この中から商店街組合が入賞 10 句を選出し、記念セレモニー・柳神くん祭の会場で来場者にどの作品がよいか投票してもらい優秀作品を決め、柳の市でお披露目しました。

3 つ目は「金魚フォトコンテスト」です。こちらは柳町商店街金魚ストリートの金魚だけでなく、自身が飼っている金魚の写真も併せて募集しています。応募期間は 12 月から 1 月 31 日までです。

当初、WEB のみの募集としていましたが、川柳コンテストと比べると反応が多少鈍いため、アナログでの応募も受け付けるよう方針転換するとのことです。

4 つ目は「御金魚帳」です。これは金魚にちなんだ朱印・集印帳を作成、希望者に無料配布し、水槽を設置している 28 店を中心とした各店舗でスタンプを集めてもらおうという事業です。

事業の効果と今後の展望

事業の大きな効果は店頭の金魚を通して、来街者と商店主との会話・交流が自然発生的に起きたことでしょう。これは商品の展示・販売だけでは生まれにくく、路面店では店頭で足を止めてもらう、入店してもらうことさえ難しい時代となっています。その意味では、金魚はコミュニケーションツールといえるようです。

金魚ストリート事業は、別途実行委員会を立ち上げ計画を練ってきました。先述の各事業はその中の検討で発案されたものです。実行委員は 12 ～ 13 名で構成されています。商店街としては往事より店舗数が減っていますが、却ってそれがフランクな関係を生んでいるようです。組合加盟店のほぼ全店が水槽を設置したことからも商店主同士の関係が良好なことがうかがえます。

金魚ストリートの記念セレモニーはプレスリリースを積極的に行ったことから、新聞や TV など複数のメディアで取り上げられました。商店街 Facebook での情報発信も精力的に行われており、今後の活動が楽しみな商店街です。

（コンサルティング・パートナー “AUBE”　志賀　公治）

柳町商店街のみなさん

柳町商店街協同組合

理事長：北谷　光徳
住　所：奈良県大和郡山市柳 4 丁目 1
T E L：0743-52-2340
U R L：http://yanagimachi-st.jp/

Instagram　Facebook　Twitter

お店拝見

下町の商店街でひときわ輝く、
心と身体にやさしいスイーツのお店

チーズケーキと豆腐スイーツの店
おめざや

阪神電車春日野道駅を出て、北側に目をやるとすぐに春日野道商店街の立派なアーケードが目に飛び込みます。

「おめざや」は、春日野道商店街の南端に位置するチーズケーキと豆腐スイーツのお店です。当センターの「商店街新規出店・開業等支援事業」を利用し、令和2年4月にオープンしました。

「おめざや」の名は、こどもが目覚めたとき食べるお菓子「おめざ」からつけました。

食べることが大好きな店主こだわりの素材をふんだんに使った心と身体にやさしいスイーツは、子供だけでなく大人の間でも静かなブームとなっています。

●好きなことを一生の仕事に

ショーケースには色々なケーキが並ぶ

店主の城後大輔さんは、以前は、有名な大企業のサラリーマンでした。会社には何の不満もなかったのですが、大企業は組織が大きく、開発、製造、販売と担当が分かれてしまうため、自分の力ですべてをカバーできる仕事がしたいという思いが城後さんの心の中にありました。そして、35 歳の時、同じ人生であれば好きなことをやりたい、リセットするのであれば今しかない!という思いが大きくなり、一念発起、独立を決心しました。

なによりも自分自身が食べることが大好きということから、退職後は、食に携わる仕事がしたいと調理製菓専門学校に通うことにしました。さらに、2015 年からは専門学校の講師の紹介で三田市の洋菓子店でパティシエとしての修業が始まりました。2017 年には、修行の傍ら「おめざや」を設立し、店の厨房を間借りして健康志向の焼き菓子を作り、病院の売店などで販売を始めました。その後、チーズケーキや豆腐のチョコレートケーキなど健康と美味しさの両方を追求したお菓子を作り、道の駅などに卸すようになりました。そこでは、延べ 1 万人以上に試食販売を行い、評判も上々で確かな手ごたえを得ることができました。

試食販売の際には、どのように説明すれば商品の良さが伝わるのか、満足して買っていただけるのかなど、販売トークについても研究を重ねました。もともと営業マンで売ることが得意な城後さんらしい発想です。

●あえてスイーツの激戦地神戸で開業

商品や販売方法について研究を続ける一方で、出店に向けても本格的に動き始めました。理想の物件を求めて行脚しているとき、企業経営者の会員制クラブで知り合った不動産業の方から今の店舗を紹介されました。神戸は、多くの洋菓子店がひしめくスイーツの激戦地、少し足をのばせばいくつもの有名店があります。だからこそ神戸でチャレンジする意味がある、そして、いろんな事を学び吸収し、よりよいお店ができるという確信が城後さんにはありました。

そして、昨年 4 月、1 回目の緊急事態宣言の真っただ中、おめざやはオープンしました。チラシの折り込みなど大々的な告知は一切行わず、店頭にチラシを貼り出しただけの控えめなスタートでしたが、初日にはなんと 100 人を超える来店がありました。

多くの方がオープンを心待ちにしていたのです。

オープンから１年足らず、今でもおめざやの優しい味を求めるお客様が絶えることはありません。心と身体にやさしいスイーツを求めるファンは着実に増えているようです。

●美味しくて身体にやさしい「おめざ」のようなスイーツを届けたい

かつて、子どもが朝目覚めたときに食べるお菓子のことを「おめざ」と呼んでいました。

「お子様が朝から食べられるくらいおいしくて、身体にやさしいお菓子を届けたい…」お店の名前にはそんな想いが込められています。

冷凍バスク風チーズケーキ（上）
豆腐のテリーヌショコラ（下）

職人が作る煌びやかなスイーツではなく、誰もが安心して食べられる素朴で親しまれるお菓子づくりにこだわり、国産米粉を使用したグルテンフリーの生地をはじめとして砂糖、バター、米油など素材はすべて国産を使用しています。国産にこだわるとどうしても原価は高くなりますが、できるだけ多くの方に、おいしくて身体に良いお菓子を届けたいという思いからお手頃価格で販売しています。まさに、お店の経営理念である「作り手よし、売り手よし、買い手よし、世間よし」の実践です。

●冷凍で美味しさを閉じ込めたチーズケーキが自慢!

おめざやの店頭には、チーズケーキやショートケーキなどが彩り鮮やかに並んでいますが、お薦めは、冷凍バスク風チーズケーキと豆腐のテリーヌショコラです。どちらも焼き上げた後、瞬時に冷凍して美味しさを閉じ込めます。生菓子は鮮度が命ですが、冷凍にすれば時間がたっても、解凍していつでもできたての美味しさが楽しめます。また、少しずつ食べることができるので、贈る側ももらう側も安心です。

昨年末には、冷凍ベイクドレアチーズケーキも新発売となり、バリエーションがさらに広がりました。

素材や味だけでなく、お客様の利便性にもこだわった冷凍ケーキの評判は高まる一方です。

城後さんは、「町のケーキ屋さんとしての役割は果たせていると思うが、グルテンフリーなどお店の特徴やこだわりについてはまだ知られていない。もっと、広い地域の方々にもおめざやについて知ってもらいたい」と、意欲的に情報発信をしていこうと考えています。また、おめざやブランドを広げるために、エキマルシェやコープとの連携も視野に入れています。

時が来れば、子供向けのお菓子教室やYouTubeなどの動画配信などにも取り組みたいと考えています。

今、城後さんの頭の中はやりたいことであふれています。

地域の人に愛されて、下町の商店街でひときわ輝くおめざや。

神戸を代表するスイーツのお店として大きく羽ばたく日もそんなに遠いことではないでしょう。

（UT. マネジメント・オフィス　木之下　尚令）

おめざやのみなさん

店名　チーズケーキと豆腐スイーツの店
おめざや

代　　表：城後　大輔
住　　所：神戸市中央区吾妻通１－２－30
T　E　L：078-585-5776
営業時間：11:00～18：30
定 休 日：火曜日
H　　P：www.omezaya.com

Facebook　Instagram　LINE

オープンしました

（公財）ひょうご産業活性化センターでは、商店街や小売市場の空き店舗に新たに出店される方を支援するために、店舗賃借料や改装工事費等を助成しています。
今回、新たに下記の２店舗が開店しましたのでご紹介いたします。

店舗名

Le chocolate 小売業

- 商店街・小売市場名　芦屋三八会
- 住　　所　芦屋市茶屋之町２－２４
- 電　　話　0797-22-0214
- 開　業　日　令和２年１０月２日

お店の自慢ポイント

“お姫様のためのショコラ”とコンセプトを掲げ、2013年阪急芦屋川にcherry.cをOPEN。新店舗はショコラのみならず、マカロンなどの焼菓子や、パンオショコラやクロワッサンなどもご用意しております。

店舗名

きょうのおやつ 小売業

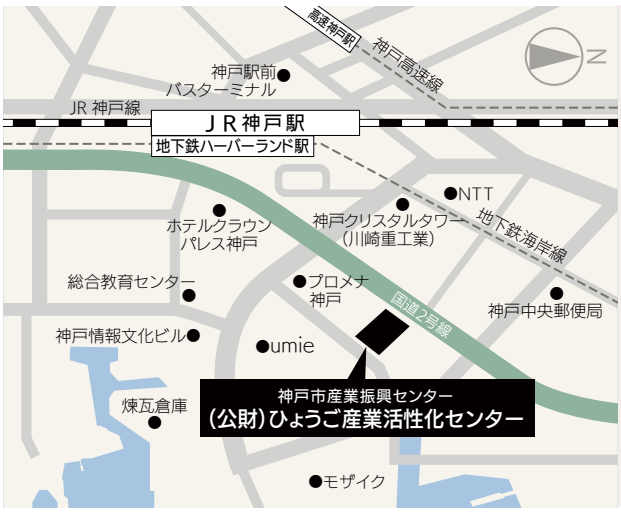
- 商店街・小売市場名　夙川サンらいふ
- 住　　所　西宮市西田町１－７
- 電　　話　0798-34-8955
- 開　業　日　令和２年１２月６日

お店の自慢ポイント

クッキー生地の中にいろいろな餡を包んで焼いたオリジナル商品のスクエアや、焼き立てのカップケーキをはじめ数種類のカップケーキを販売しております。
日常のおやつやプチギフトにぜひご利用下さい。

商店街や小売市場の空き店舗で新たに出店をお考えの方は当センターまでご相談ください。

▶バックナンバーの閲覧は　商ひょうご　検索



公益財団法人
ひょうご産業活性化センター
経営推進部　経営・商業支援課

〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
神戸市産業振興センター2階
TEL 078-977-9116　FAX 078-977-9119
URL https://web.hyogo-iic.ne.jp/
E-mail center@staff.hyogo-iic.ne.jp
休業日／土・日・祝祭日・年末年始

商ひょうご　vol.153
発行／公益財団法人ひょうご産業活性化センター
2021年3月発行